

くるめ学生通信

大学生が、久留米市の仕事を取材し、発信するシリーズです

50 教育のICT化って？

今回の記者：久留米工業高等専門学校（5年）新比叡真紀さん



生徒が使う学習ドリルアプリを実際に体験。分かりやすいヒントも出てきて、自分の理解に合った学習ができます

ICT化で先生の負担は増えませんか。授業準備などを効率化することができます。以前は、授業で使う大きな資料などを手作りしていましたが、パソコンで資料を作成し、大きな画面に映すことで資料作成の手間を省くことができます。作った資料を先生同

小・中学校でタブレット端末を使って、インターネットや写真、動画などを活用した授業を進めています。まずはICT活用推進校を4校指定。ゆくゆくは全校に広がっていきます。調べるだけでなく、作った資料にみんなで書き込んだり、それを大きな画面に映して見比べたりといった協働的な学びができます。離れた場所の人たちと交流も行えるようになります。

教育のICT化って？

生活の中にインターネット環境が広がっています。そんな中、教育の現場でICT化を進めているそうです。さっそく学校教育課の平島雅之さんに話を聞きました。



学び方も変化していくことが分かりました

士で共有し、改良することで質も上げることができます。

ICT化を進める中で気を付けていることは？

情報モラルの指導に力を入れています。学校ではタブレット端末に閲覧制限をかけていますが、情報の中には、誤ったものや危険なものがあることを理解してもらうことが大切です。

授業はどのように変わっていくんですか？

教育ICT化で、表現や比較が簡単になり、子どもたちはより主体的・協働的に学ぶことができます。

学習アプリを使えば、子どもの学習の進み具合も分かりやすい。将来は一人一台の端末環境を整え、「誰も取り残されない個別最適化された」授業を目指していきます。



平成29年12月、篠山小学校のICT授業。院内学級の児童と、テレビ電話で交流を深めました

情報がすぐ手に入る現代の教育の在り方を考えさせられました。質の高い教育が求められる中で、教育のICT化は必要な取り組みだと思います。今回取材で学んだことを生かし、私もインターネットを有効活用していきます。

◎広報戦略課 ☎0942・30・9119、FAX0942・30・9702

情報化が進む今、教育の現場で求められるものは？

情報をすぐに得られる時代になりました。これからは得た情報を子どもたち自身で生かす力が求められています。今までも大切にしてきた「自分も他人も大切にしよう」という教育の基本を変えず、変化の激しい時代に対応できる力を育てることが重要です。

研修制度や保険で安心

ファミリー・サポート・センターは久留米市が行う子育て支援の一つです。例えば、残業で間に合わないときの保育園のお迎え、「ちょっと息抜き」の一時預かりなどを頼むことができます。利用には子育ての手伝いをしたい「おねがい会員」、子育てを手伝う「みまもり会員」として登録が必要。両方を兼ねる「どっちも会員」もあります。依頼はおねがい会員が事務局に連絡。条件に合うみまもり会員を紹介し、会員同士で事前



顔合わせをして見守り活動へ。おねがい会員は規定の料金をみまもり会員に直接支払います。みまもり会員は、預かる時の注意点などを学ぶ養成講座を登録前に受講します。傷害保険にも加入するので、預ける側にも預かる側にも安心の制度です。◎子ども政策課 ☎0942・30・9227、FAX0942・30・9718



恵ちゃんを自宅で預かる品川さん。最近恵ちゃんが慣れて「品ちゃん」と呼んでくれるようになったそう

ファミリー・サポート・センターくるめ 会員を募集

「お互い様」の子育てサポート制度

みまもり × おねがい 見守ったり見守ってもらったり



どっちも会員の品川晶子さん（中央町）。8歳の双子の娘の母。会員登録から約5年

私がいろんな人に子育てを助けてもらったから、少しでもお手伝いができればと登録しました。活動の喜びは預かる子どもの成長。恵君は1歳になった頃から預かっているので、今は会話がとても楽しいです。私も仕事をしているので、娘たちのお迎えを依頼することも。見守りもお願いも無理のないように。でも預かる責任はしっかり持ち、活動しています。

友達同士で登録もおすすめて



おねがい会員の高野美和子さん（西町）。子どもは5歳の双子の娘と2歳10カ月の恵ちゃん。登録して約5年

品川さんとは元々顔見知り。顔も合わせたことのない人に預けるのは抵抗がありますが、ママ友が「預かるよ」と言ってくれても…。気を使うし、何かあって関係が壊れるのも嫌だし。でも最近、この制度を生かせば、友達同士の預け合いが実現できるって気付いたんです。料金ルールや保険があるから、気兼ねや心配がなくなる。私も「どっちも会員」になろうかなと思っています。



支え合いの輪 広げる絶好の時

おねがい会員登録会

■4月16日（水）10時～12時 ■ファミリー・サポート・センターくるめ ■対象3カ月から小学生までの子どもの育児援助を受けたい人 ■料金無料 ■申込締切4月14日（火） ■申込方法住所氏名、電話番号を同センターへ。託児あり

みまもり会員養成講座

■5月18日（月）、20日（水）、21日（木）、22日（金）、25日（月）、27日（水）、29日（金）10時～15時。25日は13時まで ■くるめなど ■対象子育ての手伝いをしたい人で、自宅での預かりや保育園への送迎などの活動ができる人 ■内容救急救命、調理実習などの実技。小児科医・保育士などの講話 ■料金無料。25日のみ材料代300円 ■定員30人・先着順 ■申込期間4月8日（水）9時30分～5月13日（水） ■申込方法住所、氏名、電話番号を同センターへ ◎ファミリー・サポート・センターくるめ ☎0942・30・9423、0942・30・9428、FAX0942・30・9702